



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方のみお送りしています

第 33 号(2011 年 9 月 22 日発行)  
発行：岡山大学法学部 学部長室

---

秋らしくなってきました。法学部だより第 33 号をお届けします。

目次

- 半田山つれづれ ～法学部長の独り言～ (第 8 回)
- 卒業生からのメッセージ (第 18 回)
- 法学部からのお知らせ
- 最近の話題

---

○ 半田山つれづれ ～法学部長の独り言～ (第 8 回)

---

法学部ホームカミングデーに参加してみませんか。

2008 年に始まった「法学部ホームカミングデー」も今年で第 4 回目を迎えます。今年は、念願が叶い、岡山大学全体のホームカミングデーとともに、創立記念日である 10 月 22 日(土)に開催されることになりました(詳しくは、メルマガ末尾の「法学部からのお知らせ」をご参照ください)。

今回のホームカミングデーの目玉は、なんとといっても日本スポーツ仲裁機構の機構長を務められている道垣内正人さん(早稲田大学法科大学院教授)の講演です。道垣内さんは地元岡山のご出身で、専門は国際私法ですが、日本スポーツ仲裁機構の発足当時からスポーツ仲裁にかかわられ、これまでに多数の事例を扱ってこられました。今回は、華やかなスポーツ競技の裏舞台で発生している様々な問題について、実際の事例を踏まえた大変興味深いお話を伺うことができると期待しています。講演会は、同窓生だけでなく一般の方々も聞いていただくことができますので、是非ともお知り合いなどを誘ってご参加ください。

また、法学部のホームカミングデーでは、新旧の法学部生が集う場と位置づけ、卒業生だけでなく、在校生にも参加を呼びかけています。毎年、懇親会には在校生が参加し、卒業生の皆さんと世代を超えた交流を楽しんでいます。

同窓生の皆様には、秋の一夜、どうかお誘い合わせの上、気軽にご参加ください。

法学部長・法学会会長 佐野 寛

---

○ 卒業生からのメッセージ (第 18 回)

---

私は、平成 6 年に大学を卒業した後、約 6 年間の裁判官生活を経て、現在、東京で弁護士をしております。

我々弁護士は、ご承知のとおり、弁護士法という法律によって認められる「資格」に基づいて日々の業務を行うことになるわけですが、この「資格」には恐ろしい力があり、世の中の人々から「先生」と仰々しく呼ばれることとなります。すると、人間これまた不思議なものでして、知らず知らずのうちに「先生」として接してもらえるのが当たり前のような感覚になってしまうようで、時折、一緒に仕事をしている弁護士の態度などから問題を感じる事が少なくありません(おそらく、私自身も多かれ少なかれ同じような問題を抱えているのではないかと思います)。

みなさんも、学生生活を終えて社会人としての生活を始めますと、仕事の上では、これまで以上に「資格」や「肩書き」といったものを尊重することが求められるようになることでしょう。もちろん、「資格」や「肩書き」といったものも大事なのですが(それがなければ生活ができません!)、私は、そういったものから離れる機会をできるだけ多くもつことが、人としての幅や人間性の豊かさなどにつながるのではないかなどと考えています。といっても、忙しくてこうした機会をもつことは非常に難しいのですが、私もランニングや登山などの趣味を通じて、少しでもこうした機会を持ちたいと考えています。

弁護士(1994 年 3 月卒業) 武智克典

-----  
○ 法学部からのお知らせ  
-----

☆第4回 法学部ホームカミングデー

岡山大学創立記念日の10月22日(土)に第4回法学部ホームカミングデーが開催されます。今年も多数の同窓生の皆さんの参加をお待ちしています。

午後3時～5時

場所：文法経講義棟20番講義室

プログラム：

1. 法学部長挨拶(最近の法学部)

2. 講演

講師：道垣内正人 早稲田大学法務研究科教授

演題：スポーツ仲裁ースポーツにとって法律家は役に立つのか？

3. 懇親会 午後6時～午後8時

場所：岡山ロイヤルホテル(会費2000円。在学生は無料)

[http://www.law.okayama-u.ac.jp/pdf/homecoming2011\\_2.pdf](http://www.law.okayama-u.ac.jp/pdf/homecoming2011_2.pdf)

-----  
○ 最近の話題  
-----

☆「台湾国立高雄大学法学院からの日本法研究志望学生受入プログラム」の実施について

岡山大学法学部は、学生交流協定を結んでいる台湾国立高雄大学法学院から学生16名を受け入れ、日本の法

制の概要について授業を行うとともに、裁判所、弁護士事務所などの法実務の現状について体験的に学習してもらう「台湾国立高雄大学法学院からの日本法研究志望学生受入プログラム」(文部科学省留学生交流支援制度(ショートステイ)採択事業)を平成23年7月26日から9月8日まで実施しました。高雄大学の学生と交流した法学部生にとっては身近な国際交流の機会をもつことができ大きな刺激となりました。本プログラムを通じて岡山大学法学部と高雄大学法学院との絆はますます強まりました。

☆平成23年新司法試験の結果について

平成23年新司法試験の合格発表が9月8日(木)に行われました。

岡山大学法科大学院では73人が受験し、23人が合格しました。

全体の合格率は31.5%(全国12位)でした。岡山大学法学部から進学した学生も大健闘しました。

[http://www.lawschool.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id1127.html](http://www.lawschool.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id1127.html)

- .....
- ・本メルマガは、毎月2回程度配信しています。
  - ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。  
法学部HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
  - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
  - ・本メルマガの登録・解除は、以下のURLにてお願いします。  
<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>
  - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 [joho@law.okayama-u.ac.jp](mailto:joho@law.okayama-u.ac.jp) まで。